

2014年度事業報告書

2014年7月1日から 2015年6月30日まで

特定非営利活動法人 Hope and Faith International

1 事業の成果

就学援助事業においては、フィリピン・セブ島都市部（マンダウエ）、山間部（カンビノコット）、ネパール（カトマンズ、ソルクンプ）での支援活動を実施した。国内では被災地の高校生への奨学金給付事業を継続、2014年度新規に2名に対して給付を開始した。3月には奨学生の内9名が高校三年間の過程を終えて卒業、年度末現在の対象奨学生は、11名である。

2015年6月にネパールを襲った大地震による被災者支援のため、現地NGOと連携して緊急支援として、総額70万ほどの一時金を送金、4000世帯を超える住民に物資を配布した。その他、ネパールのソルクンプ郡農業開発プロジェクトのための準備を進めた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (千円)
就学援助 (フィリピン)	現地NGO三団体と連携して教育支援プログラムを実施	通年	フィリピン (セブ島、マンダウエ市、カンビノコット市)	4名	子ども36名およびその家族	
就学援助 (ネパール)	現地NGO二団体と連携して教育支援プログラムを実施	通年	ネパール (カトマンズ、ソルクンプ)	4名	子ども32名およびその家族	
就学援助 (国内被災地)	被災地高校生への奨学金給付	通年	宮城県気仙沼市、大船渡市、他、	4名	11名	
物資援助	ネパール大震災で被害を受けた地域の復興を支援するため、現地NGOと協力して募金を呼びかけ、支援金を送った。	2015年6月	募金呼びかけは国内、支援の対象地域は、ネパール国カトマンズ、ソルクンプ。	4名	被災地域の住民約4000世帯	
啓発活動	ニュースレターを2回発行、メルマガ3回発行、WEBサイトを利用して、支援を必要とする地域の現状などを知らせる活動を行った。	ニュースレターは9月、3月、メルマガは、4月3回	事務所	3名	ニュースレター送付先500程度、WEBは不特定多数	
その他	教育・福祉的援助を行う施設の開設準備の終了	通年	日光市、鹿沼市	4名	日光市近隣の障害者10名を予定	
その他	ネパールの教育支援プログラム自立に向けた、地域開発プロジェクトの準備	通年	ネパール (ソルクンプ)	4名	ソルクンプ郡の住民4000世帯	

(2) その他の事業 なし